

河川砂防技術研究開発公募 流域計画・流域管理課題分野
令和元年度採択テーマ 中間評価結果

(中間評価1年目)

テーマ名および概要		提案者名	評価	中間評価コメント
テーマ	車両通行情報を活用した洪水氾濫モニタリングシステムの構築	東京理科大学 二瓶 泰雄	a	・コメントなし
概要	本研究では、車両通行情報に関する交通センシング技術に基づく時々刻々の洪水氾濫状況のセンシング技術を開発することを目的とする。そのため、交通センシング新技術であるETC2.0による車両通行情報に基づく洪水氾濫エリアの推定可能性を、複数の洪水氾濫時を対象に検討した。その結果、時々刻々の氾濫域の変化に車両未通行エリアが追従することが確認された。また車両通行情報から氾濫域を抽出するための簡易手法を提示した。			

(氏名五十音順, 敬称略)

評価の凡例

- a: 研究が順調に実施されており、引き続き研究を推進する。
- b: コメントに留意の上、引き続き研究を推進する。(コメントあり)
- c: 現在までの進捗状況に鑑み、研究目的の達成が困難であるため、研究を終了する。(コメントあり)